

令和7年度多国間空挺演習（国内）について（口頭要請）

令和7年12月5日（金）に防衛省北関東防衛局から、「陸上自衛隊主催令和7年度多国間空挺演習（国内）において、令和8年1月17日（土）（予備日：18日（日）又は19日（月））に王城寺原演習場において、総合訓練（自由降下及び空挺降下を引き続く降着戦闘から地上戦闘までの一連の行動）の実施を予定しており、陸上自衛隊及び米軍の隊員を航空機等に搭乗させるため、米軍横田基地を使用することを予定している」との情報提供がありました。

従前より、当連絡会から米軍横田基地に対し、土曜日、日曜日、日本の祝日等において、航空機の飛行等による騒音を発生させないことや、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないよう求めてきたところです。

ついては次のとおり要請します。

- 騒音が増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。今回の訓練は、土曜日・日曜日に実施の予定であることから、徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。

令和7年12月12日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー 大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	山崎 栄
幹事 昭島市長	臼井伸介